

給与支払報告書 記載例

平成 28 年分 給与支払報告書

① 支払を受ける者	住所	那覇市泉崎〇-〇-〇																														
	種別	給与・賞与		給与所得控除後の金額		所得控除の額の合計額		源泉徴収税額																								
	内	千	円	千	円	千	円	千	円	千	円	千	円																			
	6	5	0	0	0	0	4	6	6	0	0	0	0	3	5	6	3	5	4	0	0											
② 控除対象配偶者	配偶者特別控除の有無	配偶者特別控除の額		控除対象扶養親族の数 (配偶者を除く。)				16歳未満扶養親族の数	障害者の数 (本人を除く。)		非居住者である親族の数																					
	有	千	円	特	定	人	従	内	老	人	従	人	特	別	人	従	人	其	他	人	非	居	住	者	で	あ	る	親	族	の	数	
〇						1	2		1				1	1																		
社会保険料等の金額		生命保険料の控除額		地震保険料の控除額		住宅借入金等特別控除の額																										
内	千	円	千	円	千	円	千	円	千	円	千	円	千	円	千	円	千	円	千	円	千	円	千	円	千	円	千	円	千	円	千	円
4	9	8	5	4	0	1	0	0	0	0	1	5	0	0	0	5	4	8	0	0												
③ (前職) (株) 浦添運送	支払金額	700,000円		社会保険料		68,700円		源泉徴収税額		0円		普通徴収理由		C																		
④ 生命保険料の金銭の内訳	新生命保険料の金額			旧生命保険料の金額	100,000円		介護医療保険料の金額			新個人年金保険料の金額			旧個人年金保険料の金額	120,000円																		
⑤ 住宅借入金等特別控除の額の内訳	住宅借入金等特別控除適用数	1		居住開始年月日(1回目)	H14 10 6		住宅借入金特別控除区分(1回目)			住宅借入金等年末残高(1回目)			住宅借入金等特別控除可能額	179,000円																		
	住宅借入金等特別控除可能額	179,000円		居住開始年月日(2回目)			住宅借入金特別控除区分(2回目)			住宅借入金等年末残高(2回目)																						
⑥ 控除対象配偶者	氏名	沖繩 花子																														
	個人番号	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1																														
	氏名	沖繩 一郎																														
	個人番号	1 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0																														
控除対象扶養親族	氏名	沖繩 幸子																														
	個人番号	4 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0																														
	氏名	沖繩 太郎																														
	個人番号	2 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0																														
⑧ 本人が障害者	氏名	沖繩 スミ子																														
	個人番号	3 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0																														
⑨ 中途就・退職	氏名																															
	個人番号																															
⑩ 受給者生年月日	氏名																															
	個人番号																															
支払者	個人番号又は法人番号	3 2 1 0 9 8 7 6 5 4 3 2 1																														
住所(居所)又は所在地	沖縄県那覇市泉崎〇-△-〇																															
氏名又は名称	(株) ふるさとゆいまーる																															

①住所、氏名、個人番号の記入

平成28年1月1日現在の住所を記入して下さい。住民登録上の氏名を記入し、必ずフリガナをつけて下さい。また、個人番号(マイナンバー)を必ず記入して下さい。

②配偶者・扶養親族の人数の記入

控除対象配偶者がいる場合は「有」欄に、いない場合は「無」欄に〇を記入して下さい。控除対象配偶者が70歳以上の場合は、「老人」欄にも〇を記入して下さい。配偶者の所得が38万円以上の場合は、控除対象配偶者の「無」欄に〇を記入し、「配偶者特別控除の額」欄に控除額を記入して下さい。

扶養親族がいる場合は、扶養親族の人数をそれぞれ記入して下さい。

また、配偶者又は扶養親族に障害がある場合には、その人数を記載して下さい。

③摘要欄の記入

中途就職者で通算して年末調整を行った場合は、前職場名・給与支払金額・社会保険料・源泉徴収税額を必ず記入して下さい。

扶養親族の名前・続柄を必ず記入して下さい。扶養者と苗字が異なる場合は苗字の記入もお願いいたします。別居の場合は住所・生年月日も併せて記入して下さい。扶養情報がはっきりしない場合、扶養控除が受けられない場合があります。

※個人住民税普通徴収への切替理由の記入について

下記事項のいずれかに該当する方については、普通徴収へ切替いたしますので、適用欄に該当記号(a~g)を記入して下さい。下記事項に該当しない方は、法の規定により特別徴収となります。

- 常時2人以下のお手伝いさんなどのような家事使用人のみの事業所である
- 給与の支給期間が1月を超える者(例:2か月に1回給与が支給される者)
- 1月以上外国航路を航行し、慣行として不定期に給与の支払を受ける者
- 退職予定者(5月1日までに退職予定の者)
- 税額が支給給与額を上回るため、給与から天引き(特別徴収)できない者
- 乙欄適用者
- 事業専従者(青色申告者は除く)

④生命保険支払額の記入

平成24年1月1日以後に締結された保険契約及び平成23年12月31日以前に締結した保険契約のすべての金額の記載が必要となりますので、記入漏れのないようお願いいたします。

⑤住宅借入金等特別控除の記入

住宅借入金等特別控除に係る住宅への居住開始年月日を忘れずに記入して下さい。

⑥配偶者、扶養親族の氏名、個人番号の記入

摘要欄に記載した配偶者、扶養親族の氏名・個人番号(マイナンバー)をそれぞれ記入して下さい。

⑦配偶者の所得金額、国民年金保険料等の支払額の記入

配偶者の所得金額を記入して下さい。また、国民年金保険料等の支払がある場合は、支払額を記入して下さい。

⑧寡婦(寡夫)、本人障害の記入

寡婦(寡夫)控除がある場合は記入して下さい。また、本人に障害がある場合は記入して下さい。

⑨中途就・退職年月日の記入

就職・退職の年月日を記入して下さい。

⑩生年月日の記入

生年月日を記入して下さい。